

さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

歌舞伎講演会

歌舞伎俳優の市川九團次さんをお招きし、本校体育館で、歌舞伎に関する講演会を行いました。本校生徒・職員・崎山小5・6年生児童、保護者及び地域の方、50名ほどを前に、歌舞伎の歴史や隈取りの意味や描き方、見得の切り方について、お話を聴き、実演をしてくださいました。その後、台詞のトレーニングのための早口言葉をみんなで練習しました。この早口言葉は、プリントして全員に渡してありますので、試してみてください。最後に歌舞伎の演目の一つである「三番叟（さんばそう）」を披露してくださいました。トークのときの優しい目、語り口と打って変わっての鋭い眼光、また、あいさつの所作の美しさに圧倒されました。子どもたちも、踊り出した瞬間、引き込まれるように、舞台上に注目する様子が見られました。



三番叟

本物に触れる機会が少ない、また触れようとしてもさまざまな制約がある離島の人たちにとって、このような講演は非常にありがたいものです。いろいろな機会を捉え、また、このような場をつくりたいと思います。

九團次さんのお話

崎山の子どもたちの、あいさつの素晴らしさと素直さに感動した。元気のよいあいさつができれば、どこに行ってもかわいがってもらえる。ぜひ、今のまま素直に育ってほしい。私は五島が好き。五島にもっと歌舞伎を広めたい。次回はもっと多くの人で来島できたらいい。手始めに、歌舞伎座で五島の「人」や「もの」のことを話題にしていく。

崎山中学校だより
6月7日
文責 校長 竹谷



隈取りしたみんなで見得ポーズ

見得の表情実演

ひじき採り体験

6月5日(月)ひじき採り体験を行いました。5年前に体験活動が復活し、昨年度から1年生が体験するようにしました。事前に岩場の歩き方や、滑り防止のための靴への縄の巻き方などを学習し、体験に臨みました。

現場に着き、漁業者の方と市役所水産課の方から「磯焼けと魚などによる被害に対する対策」のお話を聞きました。その後、海岸に降り、ひじきの採り方を確認しました。ひじきの他にも、潮だまりの魚やエビ、ナマコなども見つけ、磯の楽しさを味わっていました。子どもたちの一生懸命な作業のおかげで、たくさんひじきが収穫できました。採ったひじきは学校で乾燥させ、各家庭へ持ち帰らせる予定です。

今回のひじき採りでは、地域の文化や産業の体験ができただけでなく、それらを守るための地域の方の努力も知ることができました。ありがとうございました。

HP QRコード

http://sakishima-jr.ac.jp/



陸上大会推戴式

6月7日(水)陸上大会の推戴式を行いました。選手の名前、決意表明のあと、応援生徒による激励応援が行われました。少ない人数ですが、元気のよい応援は選手への気持ちを奮い立たせたと感じます。当日は、自己ベストを目指した競技への取組と、心がこもった応援が期待できます。



五島市中総体陸上大会

前号で陸上大会についてお知らせしておりましたが、再度掲載します。

日時 6月11日(日) 荒天延期

開会式 9時

競技開始 9時30分

場所 五島市中央公園陸上競技場

陸上競技場が全天候型になったため、雨天でも雷のおそれがない場合は大会は実施されます。市民体育館が雨宿り場所として確保されています。

延期の場合 6時に安心安全メールで連絡します

欠席・遅刻等の連絡 7時までに学校へ連絡をお願いします。